（投稿様式２）

水　土　里　レ　ポ　ー　ト

投稿月日	令和５年３月２０日（月）
タイトル	鹿田山フットパス整備作業
水土里レポーター名	大間々用水土地改良区　髙橋　広喜　（群馬県みどり市）

大間々用水土地改良区はNPO法人鹿田山環境保全ネットワークの活動の一環として、みどり市笠懸町の鹿田山にあるフットパスの整備作業に参加しています。

鹿田山は山全体が３５haあり、その中の４kmがフットパスとして整備され、ウッドチップが敷かれた散策道となっています。

フットパスの整備作業は、散策道脇に置かれたチップの山から袋やバケツにチップを入れ、作業場所まで運び平らに敷き詰めてゆく作業です。

作業で整備されたフットパスには連日多くの人々が訪れ、憩いの場所となっています。

令和４年度は、新型コロナウィルスの影響を受け中止等も検討しましたが、１０月１３日の午前中のみの開催で作業を行いました。東屋周辺のフットパス約８００ｍにチップ敷きを行いました。

当日は小雨が心配されましたが天気が持ち曇り空での天気になりました。

作業は新型コロナウィルスの影響もあり、渡良瀬特別支援学校生徒とその他の方とは別々の場所での作業となりましたが、お互いが見える位置での作業を行いました。

気温も２０度前後と過ごしやすい中での作業ということもあり、参加者全員の頑張りで作業が順調に進み、予定よりも早くにチップを敷くことができました。

お昼は例年であれば上鹿田むらづくり推進協議会婦人部による地元野菜をふんだんに使用したカレー等を食べることになっていましたが、新型コロナウィルスの影響もあり、昼食会を中止とし、お弁当の配布を行い終了となりました。

参加者は各団体をはじめ渡良瀬特別支援学校、地域住民、行政機関で、計１９９名が参加しフットパスの補修作業に協力頂きました。

大間々用水土地改良区は、鹿田山フットパス整備作業のほか、６月～１０月の第１土曜日に行われる鹿田山クリーン大作戦（草刈り・清掃作業）に参加しています。